

桂川町の高齢者福祉

【桂川町高齢者福祉事業の体系】

桂川町高齢者福祉計画では、「地域支援事業」「高齢者福祉サービス」を実施し、桂川町の高齢者がその状態や生活状況に応じ、必要なサービスを適切に利用できる体制を確保しています。

地域支援事業（介護を予防する）

【桂川町高齢者福祉事業の体系】

地域支援事業とは、高齢者が要介護（支援）状態になることや、その悪化を防ぐため、介護予防の取り組みをより推進し、各関係機関等と連携を図りながら生活習慣病の予防や介護予防に関するサービスが一貫性をもって提供される事業です。

また、実態調査の結果を踏まえ、



元気なうちから介護予防に取り組む人を増やすため、介護予防に関する普及啓発を進め、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう努めてまいります。

これからも、日頃の生活に介護予防を取り入れて、健康長寿をめざしましょう！

【高齢者福祉計画の概要まとめ】

今回、策定された第4期桂川町高齢者福祉計画は、行政が中心となって計画を進めていきます

が、町民、事業者、関係機関などが自助・共助の視点から、適切な役割分担と緊密な連携により、計画を推進していくことが必要となります。

町民の皆様には、高齢期になっても、できる限り心身ともに健康に生活するため、健康づくりや介護予防に配慮した生活に努める取り組みが必要です。また、地域活動・ボランティア活動などに主体的に参加し、活力ある地域社会の担い手としての活動が期待されています。

自治会などの地域組織、民生児童委員、社会福祉協議会・NPO法人等は、地域の連帯意識の醸成や、

支援が必要な高齢者の発見・見守り、身近な相談窓口としての役割、町民の活動の場づくりなど、地域活動の主体として福祉活動の先頭として活動していくことが期待されています。

行政は、計画内容に基づき、高齢者福祉施策の総合的な推進を図るとともに、サービス基盤の整備や人材育成、情報提供、相談支援体制の充実を進め、計画の進行管理の責任主体となります。

そして、桂川町の高齢者の方が、いつまでもいきいきと自分らしく生活していくための支援を行うとともに、計画の円滑な推進に向けて、各関係機関との連携を密にし、目標の実現に努めます。

